

時間割コード	G3D21230	開講年度	2026				
授業題目	アカデミック・イングリッシュ・フェイズⅣ					担当教員	KAWAMOTO PAULINE NAOMI
英文授業名	Academic English PhaseⅣ						
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	水曜・4時限	対象学生	TⅡ（機械5）
講義室	工C3-300教室			授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】
	大学DP						
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力					⇔	大学での学修の土台となるAcademic Skillsを使えるようになる。
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	上述の目標を達成するために、主にAcademic Writing, Academic Reading及びAcademic Speakingの演習を行う。 ・Academic Writing: エッセイライティング用の教材を用いて演習を行い、5パラグラフからなる論理的且つ説得力のある英語論文をつくる。 ・Academic Reading: 専門的な英語文献を読解することで、専門課程の学術探究で必要とされる読解力を更に磨く。 ・Academic Speaking: 学際的なプレゼンテーションの実践を通じて、英語のコミュニケーション・プレゼンテーションスキルを更に磨く。						
(5)授業のキーワード	Essay, Presentation, Academic Writing, Academic Reading, Academic Speaking						
(6)授業計画	1. ガイダンス, vocabulary/grammar pre-test 2. On technical reports 3. Bibliographies, plagiarism 4. Proofreading 5. Abstracts, figures, tables, using numbers (data correlation, data tables) 6. Technical reports quiz and review 7. Facts and opinions 8. Writing an outline 9. Speaking from an outline 10. Writing (paragraph, outline) quiz and review 11. Planning an opinion paragraph (topic sentences) 12. Supporting details (examples, reasons) 13. Self-assessment and revision (opinion paragraph) 14. Planning a 5-paragraph essay (thesis statements vs. topic sentences) 15. まとめ, vocabulary/grammar post-test, 授業アンケート						
(7)成績評価の方法	・Academic reading, writing, speaking, technical reports に関する授業期間中の習熟度を測る課題（50%） ・小テストなど（25%） ・期末エッセイ（25%） この授業の達成目標に到達するために必要な出席回数に満たない場合は、成績評価の対象外とし、評点は 0点となります。						
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「合格水準にある(可)」 70%以上解ければ「合格水準よりやや上にある(良)」 80%以上解ければ「合格水準よりかなり上にある(優)」 90%以上解ければ「卓越している(秀)」 とみなす。						
(9)事前事後学習の内容	・この授業は2単位のため、60時間以上の授業時間外学習を必要とします。 ・毎回の事前学習となる課題内容は次の授業の2日前までにまとめて提出する。						
(10)履修上の注意	・授業への積極的な参加と定期的に出題される課題への意欲的な取り組みが必要である。 また、授業外の時間に、学部内の Global Cafe, Free Chat Space, Mini Chat Corner などに参加し、なるべく多く英語にふれる機会をつくるようにしてほしい。						
(11)質問、相談への対応	E-mailにて受け付ける。 アドレス： pauline@cs.shinshu-u.ac.jp						
(12)授業への出席	・全ての回に出席することを基本とします。 ・授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外（評点は0点）となります。 ・感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。						

(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください（『共通教育履修案内』参照）。 ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。）
【教科書】	著者： Joe McVeigh, Jennifer Bixby, Margaret Brooks, Kathryn O'Dell 書名： Q Skills for Success Fourth Edition Level 2, Reading and Writing Student Book with Online Practice 出版社： Oxford University Press ISBN： 978-0-19-415520-5 もしくは、 著者： Joe McVeigh, Jennifer Bixby, Margaret Brooks, Kathryn O'Dell 書名： Q Skills for Success Fourth Edition Level 2, Reading and Writing Student Book B with Online Practice 出版社： Oxford University Press ISBN： 978-0-19-415526-7
【参考書】	指定しない